

ディペンダブル社会情報プラットフォーム研究センター

(Research Center for Dependable Socio-information Platform)

センター長：松浦幹太

副センター長：杉浦慎哉

デジタル化が社会活動の効率化や持続可能性に貢献することは、従来から言われていましたが、コロナ渦で顕著に意識されるようになりました。一方で、デジタル化は、サイバー攻撃などのセキュリティの課題や、個人情報保護、プライバシー保護などの課題を抱えています。さらに、大規模なデータセンターの消費電力や、ブロックチェーンの消費電力、暗号通貨や匿名通信の悪用など、社会受容性に関わる問題も少なくありません。我々は、これらの社会課題を解決するとともに、デジタル化のメリットを最大限高めることによって、多様なステークホルダーに支持され頼りにされるディペンダブルな社会情報プラットフォームを創出し活用する研究を推進します。

河野研
(Ce-604)

豊田研
(Ew-503)

合田研
(Ew-503)

杉浦研
(Ew-201)

瀬崎研
(Ew-601)

佐藤(洋)研
(Ee-402)

菅野(裕)研
(Ew-406)



小林(徹)研
(Ce501-503)

松永研
(Fw-704)

大岡研
(Ce-B08)

高宮研
(Ew-204)

吉永研
(Ew-503)

松浦研
(Ew-401)

※キーワードと研究室の対応関係は必ずしも一対一ではありません。

